

## 九州豪雨災害 心よりお見舞い申し上げます

この度、梅雨前線の影響による「豪雨災害」の被害に遭われた全国各地の皆様、心よりお見舞いを申し上げます。

また、「いつ終息されるのか」と予測することが不可能なコロナ渦の中ではありますが、一日でも早い被災地の復興や被災された方々の生活が早期に、日ごろの生活に戻れますように祈っております。

地球温暖化の影響より、ここ数年梅雨入り頃より「梅雨末期」と思うような災害級の大雨が短時間で集中的に降ることが多くなっています。九州各地でおこつた豪雨災害が、日本全国いつおきても「おかしくない」と言われています。

工房付近に、一級河川の武庫川があることより、とても他人事のよ思えなく、常に Yahoo や気象庁などのホームページの「予想雨量」や「雨雲レーダー」をチェックしながら、「武庫川大丈夫かなあ」とスタッフ間で心配しています。

特に梅雨末期これから迎える夏の時期、「いつ、どこで天気が急変するがわからない」ので、所員さんにおかれましては、工房に通所する前に、テレビやパソコン・スマートフォンで天気予報の確認をお願いいたします。

最近の短時間の集中豪雨による河川の氾濫や巨大地震などの自然災害は、予測して事前に対策を立てることが困難になりつつあるので、私たち 1 人とりがしっかり防災意識を持ち「いざ」というときに自分の命や周囲の方の命を守るような行動ができるように考えることが大事だと再認識をすることができました。

## 工房の日々 ～今年もカレンダー制作しています～

パソコンで自立を目指している所員さんの励みになればと思い、オリジナルイラストでのカレンダー制作も今年で六年目になります。毎年ありがたいことに、かなりのご好評を頂いており 250～300 個販売させて頂いております。

今年は、工房創立 10 周年のこともあり、Aya さんには、今までイラストレーターとして、手掛けてきたイラストの中からベストな作品を選んでもらい当工房のオリジナルブランド「チャレンジ工房美術館」にちなんで、美術館の雰囲気为基础にしたカレンダーを制作してもらう予定です。

今年から新たにカレンダー制作に 2 名の所員さんが加わってくれるので、「チャレンジ工房美術館カレンダー」や「花言葉カレンダー」以外にも昆虫や季節の虫をテーマにしてカレンダーなどの数種類のカレンダーができそうです。

やっぱり障害者作業所のオリジナル自主製品は、スタッフだけが制作して販売するのではなく、所員さんたちが製品を手かがけて販売してこそ、良さが出るものだと考えているので所員さんたちの作品を製品化にすることが楽しみです。

## 今後の予定

今後の予定は未定です。

※所員さんには、決まりしだい  
お知らせします。



## 障害者パソコン教室開催します

コロナ渦のなかで、ウイルスと共存していく新しい生活様式でのライフワークなどが今注目されています。

中でも WEB デザインの企業や IT 関連企業の多くは在宅勤務いわゆるリモートワークを導入している企業が増えています。(当工房でもスタッフの心身の健康を守るため、開所当時より週 1 回交代での在宅勤務を実施しています。)

働き方改革により、今後本格的に在宅勤務を導入する企業や事業は増えるだろうと予測されています。

来年の東京パラリンピックの開催とリモートワークの普及は、毎日の通勤を困難とする身体障害者や満員電車など公共交通機関での通勤を苦手とする知的障害者・精神障害者の雇用の拡充につながればと思い、期待して関心を寄せています。

そこで、私たち障害者に求められるのはより高度なパソコンの技術だと考えています。

パソコンを「生活のひとつのツール」として、身近なものに感じてもらいたく、来月から定期的に半日での「障害者パソコン体験教室」を開催します。(夏休み・春休み期間は進路を控えた特別支援学校の高校生を対象とした短期間のパソコン教室を行います) パソコン初心者の方・重度障害者の方も大歓迎です。是非、おいでください。

※各コースの内容とお申し込み方法などにつきましては、同封させて頂いていますチラシをご覧ください。

|        |                |                 |             |
|--------|----------------|-----------------|-------------|
| パソコン初級 | Word 入門        | 8/3(月)・8/17(月)  | 10:00～12:00 |
| パソコン中級 | Excel 表計算      | 8/4(火)・9/21(月)  | 10:00～12:00 |
| パソコン上級 | Illustrator 入門 | 8/6(木)・10/19(月) | 10:00～12:00 |

## 東北支援事業へのご協力ありがとうございます

9 年前より始めました「東北障害者作業所の物品購入支援事業」が、今年も皆さまのご協力で実施できました。

東北の 5 つの障害者作業所から、「関西の皆さまへ」とイチゴジャム、味みそ、クッキー、かりんとう、乾燥しいたけが届きました。わたし自身が心待ちにしていた味なれた物品です。

7/18(土)にボランティアお二方にお手を貸していただき、93 人の方への郵送荷造り作業、16 名の手渡し紙袋詰めをしました。ひとりひとり予約表を見ながらその個数を箱詰めし、梱包いたしました。発注額は総額 606,150 円になりました。おひとりおひとりの申し込んでいただいた積み重ねがこの数になりました。本当に感謝申し上げます。

お聞きすれば、津波にあった東北の海岸べりは元の賑わいに戻るのには難しいようで、5m、10mの土地のかさあげ、海が見えなくなる 10mの防波堤、なによりも津波の恐怖が、住む家を建てるのをちゅうちょされることと聞きます。

続けての東北支援、よろしくお願いします。

